

	順位	申請団体		申請事業名	事業計画	申請区分	申請区分	評価委員会の評価	
		団体名	代表者			設立後 1年未満	設立後 1年以上	評価	査定額
H25 (2次)	1	NPO法人 大磯ガイドボランティア協会	山田 喜一	「大磯の魅力を伝える講習会」事業	町民を対象とした講習会の実施(大磯の歴史、史跡、文化、自然等の講義)。 平成26年2月、3月にかけ4回程度。講師は外部講師と協会内会員		○	採択	¥112,500
H25 (2次)	2	大磯町災害救援ボランティアの会	新見 紀雄	大磯町民相互自助・共助・近助の「絆」	【当初】 ①各地域ごとに防災上の危険箇所の点検・確認等を行い、講演用題材資料として活用していくとともに地域に情報を提供する。 ②講演資料は、地域密着型で参加者・対象地域に合わせた内容をその都度変更して、理解しやすい内容に編集する。また、町作成のハザードマップ等も細部の説明や利用方法等について分かりやすく説明を行い、防災についての理解度を高めていく。 【精査後】 ①講演は、南三陸社協会長をお招きして、被災地で体験した、救援・救護・復興の陣頭指揮をされた経験内容と、同じ地形である大磯町の災害時対応・防災対策について講演をお願いする。 ②講演は、全町民を対象とし、予定人数は町民の1割(約300人)、場所は大磯中学校体育館を予定。		○	採択	¥79,000
H26	1	アートでコミュニケーションの会	大田 悦子	「ぼくたちのまちあかりのてんらんかい」事業	アートを通して子供たちの創造力とコミュニケーション力を育てること、地域のよいところに気づくことを目的とする。 ・参加者は小中学生(保護者同伴の場合のみ小学生未満も可)。 ・ワークショップにおいて、美術関係学生の指導のもと提灯を製作。 ・アーティストと共にオブジェを製作し、鑑賞する。		○	補助対象 (満額)	¥100,000
H26	2	NPO法人 大きなおうち	高橋 彰子	「読書推進と図書館利用の普及啓発」事業	図書館を通して人と本を結ぶことにより、すべての人が心豊かな生活を送ることを援助する。 ①図書館利用の普及啓発事業 ア 読み聞かせ研修会事業 ・親子参加型の読み聞かせ方法の研修会を通して親子の繋がりを深める。 イ 体験教室事業 ・人形劇の鑑賞会やワークショップを通して夢見る力、創造する力を育む。 ②読書推進に関する事業 ア 読書会事業 ・年3回の読書会の開催。 ③図書館等における文化活動事業 ア 映像文化事業 ・郷土紹介のための映像資料の作成。 イ 講演会事業 ・図書館の理解を深め、利用促進を図る講演会の開催。 ④その他 ア 図書館のサポート事業 ・図書館のサポート業務を行う(図書館まつり、おはなし会、ブックスタンド整備等)		○	補助対象 (減額)	¥115,850
H26	3	おもちゃの広場	小澤 康江	「おもちゃの広場」事業	日本グッドトイ委員会から無料で貸し出されるおもちゃを使い、おもちゃの体験会などを行うことで、地域の親子が気軽に集える場を作ること、グッドトイをはじめとする世界のよいおもちゃを知ってもらうことを目的とする。 ・日本グッドトイ委員会から無料で貸し出されるおもちゃで自由に遊んでもらう。 ・親子で楽しめるような簡単な工作などのワークショップを行う。 ・絵本の読み聞かせや自由に絵本を読んでもらう。		○	補助対象 (減額)	¥22,400

	順位	申請団体		申請事業名	事業計画	申請区分	申請区分	評価委員会の評価	
		団体名	代表者			設立後 1年未満	設立後 1年以上	評価	査定額
H26	4	里山シンクタンク	青沼 一彦	「食育プログラムによる西小磯丘陵地帯の観光資源開発」事業	①体験型講座「麦踏み塾」を開催。 体験型講座「神奈川の里山 大磯～湘南平」を実施。 ・大磯駅から湘南平へトレッキング後、西小磯丘陵地帯を散策。 ・開催時期に応じ竹の子掘りやミカン狩りなど各種農業体験の実施。 ②上記の講座を実施するためのフィールド保全団体として、ボランティアでゴミ捨て場化する山林を管理することで、大磯の里山を観光資源として活用可能な状態に維持する。		○	補助対象 (減額)	¥28,900
H26	5	神奈川昆虫談話会	渡辺 康生	「大磯丘陵に生息している多分野の昆虫展」事業	昆虫展示をとおして、大磯丘陵にどんな昆虫類がいるのか、自然界における多様性の実情を町民に紹介する。 ・260科、2,800種、約6,000点の昆虫展示。 ・専門分野ごとに説明員を配置し、質疑応答する。		○	不採択	—
H27	1	アートでコミュニケーションの会	大田 悦子	「ぼくたちのまちあかりのてんらんかい」事業	アーティストと共に制作することで、子どもたちの創造力・コミュニケーション力を育て、また学校、学年を超えての交流、地域の大人たちとの協同によって、広い視野で大磯の良いところをみきっかけになることを目的とする。 2014年に続く、第2回目のあかりのイベント。 1日目：アーティスト指導による手揚げ照明と絵画、新聞紙アート等の子どものためのワークショップ。 2日目：地域の方々の協力のもと、照明灯会場づくりをし、神社の境内を会場に作品を展示する。		○	補助対象 (満額)	¥150,000
H27	2	(一社)星槎湘南大磯総合型スポーツクラブ	大森 西三郎	「選べる健康プログラム(健康体操、ヨガスタイルストレッチ、腰痛膝痛予防体操)」事業	地域の方々の健康増進と地域の新たなコミュニティ創造を目的とする。 火曜(健康体操)、水曜(ヨガスタイルストレッチ)、木曜(腰痛膝痛予防体操)を行っている。今後規模の拡大と老若男女が集える教室を行い、会員の増加と共に地域に根ざし、より大きなコミュニティを目指す。		○	不採択	—
H27	3	湘南アートベース	佐藤 賢吾	「大磯アートハウス」事業	①アートのある住まいがくつろぎや創作意欲の湧く場になるという「暮らし方」の提案 ②自由に描くことで自己表現の喜びを得られるという「生き方」の提案 ③表現を通して家族や地域住民の交流の場となる「関わり方」の提案 によって地域住民が心豊かで文化的な生活を送ることを目的とする。 「大磯アートハウス」の名称で、画家の住まいとアトリエを公開し、画家本人による展示作品の解説。またその後、ゆっくりとお茶を飲みながら「いまを絵にしよう！」ミニワークショップを行う。近隣住民の方への活動内容の定期的な情報発信の強化、コンサート、朗読、トークイベントなど開催することにより、地域住民同士の豊かな交流の場を目指す。		○	不採択	—
H27	4	大磯芸術祭実行委員会	杉崎 行恭	「大磯芸術祭5周年記念秋のチャリティーコンサート」事業	地域住民がプロの演奏する音楽に接し、触れ合うことで音楽的感性を高め、また音楽を自ら始めるきっかけを創出、あわせて収益を社会福祉に役立てることを目的とする。 公演名：大磯芸術祭5周年記念秋のチャリティーコンサート 内容：ウクレレ奏者によるウクレレ・コンサート及び大磯芸術祭ゆかりのミュージシャンによるライブ		○	申請辞退	—
H27	5	大磯町東光院 親と子の朗読会実行委員会	伊藤 玄二郎	「親と子の朗読会」事業	絵本等の朗読に耳を澄ませ、親と子どもが共に過ごし、美しい日本語の魅力や豊かな文化、教養に触れる機会を創出する。多世代が集まり、共に語り合い、共に発表する交流の場とし、地域貢献に資する活動とする。		○	補助対象 (満額)	¥100,000

	順位	申請団体		申請事業名	事業計画	申請区分	申請区分	評価委員会の評価	
		団体名	代表者			設立後 1年未満	設立後 1年以上	評価	査定額
H27	6	NPO法人大磯だいすき倶楽部	富山 昇	「第3回大磯まちづくりフォーラム「コミュニティカフェ～地域のたまり場～」」事業	大磯町民活動のプラットフォーム(みんなの広場)を目指し、毎年大磯町の新たな展望に合わせた「課題」をテーマに「まちづくりフォーラム」を開催。 基調講演、記念講演、パネルディスカッション		○	補助対象 (満額)	¥135,000
H28	1	NPO法人大磯だいすき倶楽部	富山 昇	第4回大磯まちづくりフォーラム「大磯移住と地域コミュニティー」	大磯町民活動の「プラットホーム」をめざし、大磯町の新たな方向性に合わせた課題をテーマに住民目線でフォーラムを開催。 今回のテーマは、「大磯移住と地域コミュニティー」 内容:基調講演、記念講演、パネルディスカッション		○	補助対象 (満額)	¥180,000
H28	2	大磯町東光院 親と子の朗読会実行委員会	伊藤 玄二郎	大磯町東光院 親と子の朗読会	美しい日本語と絵の魅力などの豊かな文化や教養に触れる機会を創出し、また、朗読者である学生にとっては実践的な学びの場となり、子育て世代や中高大学生世代・高齢者世代など世代間交流の場となる。地域に根差し、地域貢献に資する活動を開催する。		○	補助対象 (満額)	¥100,000
H28	3	(一社)星槎湘南大磯総合型スポーツクラブ	大森 西三郎	ビーチスポーツ体験会(ビーチバレー、ビーチテニス、ビーチサッカーなどのビーチスポーツと子どもの砂遊びブースの運営)	地域の方々の健康増進と地域の新たなコミュニティ創造を目的とする。 年2回、ビーチバレー、ビーチテニス、ビーチサッカーの体験イベントを開催し、大磯町民の運動機会を増やし、健康増進を図る。お子様を砂遊びさせるブースを開設し、子育て世代の運動機会も創出する。		○	補助対象 (満額)	¥266,965
H28	4	大磯・水の学校	浅野 重人	大磯・水の学校	海や川、自然とふれあい学び、感性豊かな次世代の育成を目的とする。 照ヶ崎プール、大磯港、大磯の海を利用した大人と子供のカヌー体験教室		○	補助対象 (満額)	¥100,000
H28	5	Walk around OISO	永山 健一郎	大磯ぶら歩き英語ガイド	町民視点による「素顔の大磯」をスケッチと英語で表現することで、一般の観光ガイドブックとは異なる町の魅力を、大磯を訪れる外国人及び日本在住の外国人に伝えることによって、歴史と文化の町「大磯ぶら歩き」のファンを拡大することを目的とする。 英語版冊子「大磯ぶら歩き」の作成など		○	補助対象 (満額)	¥100,000
H29	1	谷戸川溪谷をきれいにする会	渡辺 道子	谷戸川エリア環境整備事業	谷戸川及び町道への倒木や、不法投棄ゴミを除去して環境整備を行う。 初年度は、生沢近くの鉄橋、その上流の石橋付近を中心に、竹や不法投棄の除去を行う。将来的に竹の有効利用や自然観察などが楽しめる場所を目指す。		○	補助対象 (満額)	¥100,000
H29	2	大磯町東光院 親と子の朗読会実行委員会	伊藤 玄二郎	親と子の朗読会	朗読会を開催することで、美しい日本語と絵の魅力などの豊かな文化や教養に触れる機会を創出し、また、朗読者である学生にとっては実践的な学びの場となり、子育て世代や中高大学生世代・高齢者世代など世代間交流の場となる。地域に根差し、地域貢献に資する活動とする。		○	補助対象 (満額)	¥100,000
H29	3	NPO法人大磯だいすき倶楽部	富山 昇	第5回大磯まちづくりフォーラム「さあ、大磯で私たちの物語をはじめよう」	交流から定住を促進し、若者の移住を促進する上で必要となる、地元で暮らし「なりわい」作りのキーワードの一つ「第三者への継業」について、具体的に進める為の方策と全国の事例を知り、大磯で具体的に「なりわい」を始める手掛かりとする。		○	補助対象 (満額)	¥180,000
H29	4	大磯マコモ研究会	西方 安雄	マコモの里大磯作り	大磯の特産物である「マコモタケ」を町内の農家に対し栽培促進し、集会等においてマコモタケの説明や、レシピを載せたチラシを配布して普及啓発活動を行う。また、収穫時期に町内販売店等に、のぼり旗や看板、ポスターを設置する。		○	補助対象 (減額)	¥187,000

	順位	申請団体		申請事業名	事業計画	申請区分	申請区分	評価委員会の評価	
		団体名	代表者			設立後 1年未満	設立後 1年以上	評価	査定額
H29	5	SSE大磯リーダー会	川村 紀佐子	認知症予防運動プログラム	町民の健康維持・増進と脳の健康(認知症予防)に効果的な運動であるスクエアステップを、地区町内に普及する。また、高齢者が気軽に集まり、体を動かせる環境を作る。現在、24地区中8地区でスクエアステップが実施されており、今年度は1日の体験会を新たに10地区で行うとともに、スクエアステップの「地域指導者育成」のための研修会を実施する。	○		補助対象 (減額)	¥120,000
H29	6	社会福祉法人エリザベス・サントス・ホーム 澤田美喜記念館	小川 正夫	澤田美喜の文化啓発事業(澤田美喜の功績を啓発してゆく)	澤田美喜は戦後史に残る社会福祉事業家で大磯の名誉町民である。戦後の混乱期に単身女性の方で社会福祉事業を興した澤田美喜の功績を、多くの方々に学習してもらうために講演会を実施する。	○		補助対象 (減額)	¥142,000
H29	7	大磯・水の学校	浅野 重人	大磯・水の学校	大磯町には多くの自然があり、自然からは本能力や対応力、何かを産み出す創造力を学ぶことができる。照ヶ崎プールや大磯の海を有効利用したSUP(スタンディングアップボード)とカヌー教室を開催することで、自然と触れ合い、楽しみながら学ぶことで、感性豊かな人間育成を目指す。	○		補助対象 (減額)	¥171,000
H30	1	大磯高麗山芸術祭実行委員会	大塚 由美子	大磯高麗山芸術祭	竹あかりとアートを活用し、地域住民の積極的なコミュニケーションを促進するため、ワークショップ、フォーラム、アート作品の展示のイベントを開催する。	○		補助対象 (満額)	¥100,000
H30	2	大磯マコモ研究会	西方 安雄	マコモの里大磯作り	大磯の特産物である「マコモタケ」の普及啓発活動として、町内の農家にチラシを配布して栽培の関心を高め、町内小学校の生徒へ栽培体験を実施する。また、収穫時期に各種イベントや主要な販売店において、のぼり旗や看板の設置とチラシを配布する。		○	補助対象 (満額)	¥226,500
H30	3	First Step(ファーストステップ)	後藤 佳子	子どもプロジェクト	情報発信を通じて、地元の魅力を知り、郷土愛にあふれる人材を育成するため、情報リテラシー教育、情報発信の実践として、創造性を伸ばすための教育として3Dプリンター体験などの勉強会を実施する。	○		補助対象 (満額)	¥100,000
H30	4	大磯町フリーペーパー 湘南WakeMam	海野 美和	大磯町フリーペーパー湘南WakeMam	大磯町在住の子育て世代がフリーペーパーの取材・記事づくり・年2回の発行を通して、町の魅力に気づき、外出するきっかけづくりを目指す。また、子育て支援総合センターなどを活用し、地域交流や他団体と連携することで、町の地域交流を活性化させる。	○		補助対象 (満額)	¥100,000
H30	5	さざれ石学生英語ガイド ボランティア	春田 奈緒美	学生英語ボランティア	澤田美喜記念館や町の観光施設等に訪れる姉妹都市からの派遣学生、日本に留学、観光中の外国人学生に英語ガイドを実践することで、国際交流と地域社会で活躍する人材を育成する。	○		補助対象 (満額)	¥100,000
R元	1	竹あかり倶楽部	吉竹 幸雄	大磯竹あかり	地域住民との積極的な世代間コミュニケーションの促進と場(神社境内)の活用 自然素材の「竹」を利用したイベントを企画し、自然と調和した暖かな大磯を目指す。	○		補助対象 (満額)	¥100,000
R元	2	大磯マコモ研究会	西方 安雄	マコモの里大磯作り	・マコモの里大磯オーナー栽培(町内外へ一株オーナーとして田植えから収穫) ・各イベント販売(大磯市、宿場まつり、農水産まつり、出てこいまつり他) ・県へのアピール(県のイベント、アンテナショップ等での大磯特産の宣伝) ・マスコミ関係(TV、ラジオ、地域情報誌等への宣伝) ・農協(全農等への宣伝と販路の安定化) ・事業推進用品(各種チラシ、ポスター、看板、ユニフォーム、専用袋、のぼり旗等の準備)		○	補助対象 (満額)	¥244,000
R元	3	さざれ石学生英語 ガイドボランティア	浅井 遥介	学生英語ガイドボランティア	主に海外からの訪問客に大磯町の素晴らしさを英語で伝えることでガイドの英語学習、国内外の文化への向学を奨励し、草の根の国際交流による平和な世界、地域社会への貢献を目指します。		○	補助対象 (満額)	¥146,000

	順位	申請団体		申請事業名	事業計画	申請区分	申請区分	評価委員会の評価	
		団体名	代表者			設立後 1年未満	設立後 1年以上	評価	査定額
R元	4	大磯町福祉作業所等連絡会	添田 正直	大磯固有のデザインをプリントしたTシャツの生産販売	<p>大磯には食品のお土産は多くあるが、いわゆるグッズはほとんどない。そこで大磯ゆかりのデザインを施したTシャツを販売する。</p> <p>デザインのコンセプトは「もらって嬉しい」「着て楽しい」とし、弊団体の利用者、職員、関係者、一般の方からの公募とする。デザインは基本デザインを募集とし、プロのデザイナーにシルク印刷モードにリデザインしてもらい単なる話題ではなく、相当な販売額を目指す。デザイン数は年代別（幼、壮、老）向け3種を予定する。</p> <p>販売所は本庁舎の弊団体ショップ（あおばと）や弊団体の会員のホームページでのネット販売を当面行い、その後吉田邸等での販売と拡大する。</p> <p>Tシャツは品質を重視、ユニクロ製を割引購入し原材料とする。簡易な印刷機を購入、会員団体の利用者の共同作業として印刷、生産そして販売する。</p> <p>会員団体への労働（生産、販売）の対価としての還元は次ロットの調達資金を確保後に行うこととし、事業の継続を確保する。</p>	○		不採択	—

補助対象外・不採択理由

- *1 点数不足。事業の教育効果が明確でないため補助対象外
- *2 点数不足。同団体の既存事業との変化が無いいため補助対象外
- *3 点数不足。公益性が低いと判断し補助対象外。
- *4 点数不足。公益性が低いと判断し補助対象外。

設立後 1年未満	設立後 1年以上	補助対象 (満額)	補助金総額
13	21	20	¥3,707,115
		補助対象 (減額)	
		7	
		申請辞退	
		1	
		不採択	
		4	